

令和9年度 高知県患者満足度等調査（案）

資料3-2

令和8年10月27日

第45回高知県がん対策推進協議会

旧（R7年度調査）

新（R9年度調査 案）

令和7年度 高知県 患者満足度等調査票

この調査は、高知県内のがん患者さんを対象に、がん医療に関する満足度とがん患者さんへの支援に関する実態を把握することを目的として高知県が行うものです。

調査結果は、高知県のがん対策に活用させていただくとともに、調査にご協力いただいた医療機関にも、医療機関毎の集計結果を送付させていただき、患者さんの想いを、調査を通してお伝えしていくこととしております。

個人名の記入はございませんし、調査票そのものを医療機関に提供することはありません。

高知県のがん医療やがん患者さんへの支援の充実を図るために、ぜひ、本調査へのご協力をお願いいたします。

調査票への記入は、**患者さんご本人**をお願いいたします。お子さんの場合や、病状により記入が困難な方は、ご家族の方と協力して回答してください。

お答えは、**あてはまる番号に○をつけてください**。ご記入後は、調査票のみ返信用封筒に入れて密封のうえ、**令和7年7月15日（火）までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）**

なお、回収された調査票は高知県健康対策課が事務委託をしている業者で開封され、集計されます。

この調査に関するお問い合わせ先
高知県健康政策部健康対策課 川本・柳本
TEL 088-823-9674

令和9年度 高知県 患者満足度等調査票

この調査は、高知県内のがん患者さんを対象に、がん医療に関する満足度とがん患者さんへの支援に関する実態を把握することを目的として高知県が行うものです。

調査結果は、高知県のがん対策に活用させていただくとともに、調査にご協力いただいた医療機関にも、医療機関毎の集計結果を送付させていただき、患者さんの想いを、調査を通してお伝えしていくこととしております。

個人名の記入はございませんし、調査票そのものを医療機関に提供することはありません。

高知県のがん医療やがん患者さんへの支援の充実を図るために、ぜひ、本調査へのご協力をお願いいたします。

調査票への記入は、**患者さんご本人**をお願いいたします。お子さんの場合や、病状により記入が困難な方は、ご家族の方と協力して回答してください。

お答えは、**あてはまる番号に○をつけてください**。ご記入後は、調査票のみ返信用封筒に入れて密封のうえ、**令和9年〇月〇日（〇）までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）**

なお、回収された調査票は高知県健康対策課が事務委託をしている業者で開封され、集計されます。

この調査に関するお問い合わせ先
高知県健康政策部健康対策課 川本・柳本
TEL 088-823-9674

旧（R 7 年度調査）

記入者はどなたですか（1つ選んでください）

- 1 患者さんご本人
2 患者さんのご家族
3 その他の方（続柄： ）

患者さんの性別を教えてください（1つ選んでください）

- 1 男 2 女 3 その他

患者さんのがん診断時と現在の年齢（年代）をそれぞれ教えてください（1つずつ選んでください）

※複数のがんの診断を受けた場合には、直近のものについてお答えください

- | 〈診断時〉 | 〈現在〉 |
|---------|---------|
| 1 20歳未満 | 1 20歳未満 |
| 2 20歳代 | 2 20歳代 |
| 3 30歳代 | 3 30歳代 |
| 4 40歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 5 50歳代 |
| 6 60歳代 | 6 60歳代 |
| 7 70歳代 | 7 70歳代 |
| 8 80歳以上 | 8 80歳以上 |

診断を受けた「がん」の病名について教えてください（1つ選んでください）

※複数のがんの診断を受けた場合には、直近のものについてお答えください

- | | | |
|------------|---------------|---------|
| 1 大腸がん | 2 肺がん | 3 胃がん |
| 4 乳がん | 5 前立腺がん | 6 肝がん |
| 7 胆のう・胆管がん | 8 膵臓がん | 9 子宮頸がん |
| 10 子宮体がん | 11 その他（部位名： ） | |

「がん」が発見されたきっかけについて教えてください（1つ選んでください）

- 1 痛み、吐き気、下血、吐血、しこり等の何らかの自覚症状
2 市町村が行うがん検診
3 自身が勤める会社や、自身又は配偶者が加入する健康保険組合が行う健康診断・がん検診
4 自ら医療機関や健診機関で受けた人間ドックや健康診断・がん検診
5 がん以外の疾患の治療・受診中に異常が発見された
6 その他（ ）

患者さんの現在のがん治療（※）の状況を教えてください（1つ選んでください）

- 1 現在、がん治療中で入院・通院している
2 がん治療を終了し、定期的に入院・通院している（治療後の経過観察や他疾患の通院も含む）
3 治療していない（治療前の経過観察を含む）
4 その他（ ）

※現在のがん治療：保険診療範囲内のもの

新（R 9 年度調査）

記入者はどなたですか（1つ選んでください）

- 1 患者さんご本人
2 患者さんのご家族
3 その他の方（続柄： ）

患者さんの性別を教えてください（1つ選んでください）

- 1 男 2 女 3 その他

患者さんのがん診断時と現在の年齢（年代）をそれぞれ教えてください（1つずつ選んでください）

※複数のがんの診断を受けた場合には、直近のものについてお答えください

- | 〈診断時〉 | 〈現在〉 |
|---------|---------|
| 1 20歳未満 | 1 20歳未満 |
| 2 20歳代 | 2 20歳代 |
| 3 30歳代 | 3 30歳代 |
| 4 40歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 5 50歳代 |
| 6 60歳代 | 6 60歳代 |
| 7 70歳代 | 7 70歳代 |
| 8 80歳以上 | 8 80歳以上 |

診断を受けた「がん」の病名について教えてください（1つ選んでください）

※複数のがんの診断を受けた場合には、直近のものについてお答えください

- | | | |
|------------|---------------|---------|
| 1 大腸がん | 2 肺がん | 3 胃がん |
| 4 乳がん | 5 前立腺がん | 6 肝がん |
| 7 胆のう・胆管がん | 8 膵臓がん | 9 子宮頸がん |
| 10 子宮体がん | 11 その他（部位名： ） | |

「がん」が発見されたきっかけについて教えてください（1つ選んでください）

- 1 痛み、吐き気、下血、吐血、しこり等の何らかの自覚症状
2 市町村が行うがん検診
3 自身が勤める会社や、自身又は配偶者が加入する健康保険組合が行う健康診断・がん検診
4 自ら医療機関や健診機関で受けた人間ドックや健康診断・がん検診
5 がん以外の疾患の治療・受診中に異常が発見された
6 その他（ ）

患者さんの現在のがん治療（※）の状況を教えてください（1つ選んでください）

- 1 現在、がん治療中で入院・通院している
2 がん治療を終了し、定期的に入院・通院している（治療後の経過観察や他疾患の通院も含む）
3 治療していない（治療前の経過観察を含む）
4 その他（ ）

※現在のがん治療：保険診療範囲内のもの

旧（R 7 年度調査）

ここからは「治療前」のことについてお伺いします↵

問1 症状や検診結果に対し初めて病院・診療所を受診した日から、医師にがんと診断されるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか（1つ選んでください）↵

- 1 2週間未満↵
- 2 2週間以上 1ヶ月未満↵
- 3 1ヶ月以上 3ヶ月未満↵
- 4 3ヶ月以上 6ヶ月未満↵
- 5 6ヶ月以上↵
- 6 わからない↵

問1 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【医療提供体制の均てん化・集約化】
●診断・治療のタイミング(初診から診断まで)

問2 医師にがんと診断されてから最初の治療が始まるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか（1つ選んでください）↵

- 1 診断される前に治療が行われていた↵
- 2 2週間未満↵
- 3 2週間以上 1ヶ月未満↵
- 4 1ヶ月以上 3ヶ月未満↵
- 5 3ヶ月以上 6ヶ月未満↵
- 6 6ヶ月以上↵
- 7 治療なし↵
- 8 わからない↵

問2 国「令和5年度患者体験調査」
●診断・治療のタイミング
(初診から治療開始まで)

問3 症状や検診結果に対し初めて病院・診療所を受診した時から、最初の治療を受けるまでの間に、いくつの診療所や病院を受診しましたか。最初の治療を受けた施設も含め、施設の数を記入ください。
(セカンドオピニオン※)を受けた方は、その医療機関は数に含めないでください）↵

施設↵

※セカンドオピニオン：診断・治療に関して、現在診療を行っている医師とは別の医療機関の医師の意見を聞くこと↵

問4 「がん治療」を決めるまでの間に、診断や治療を受ける診療所や病院を探すことに困難はありましたか↓
(「がん治療」には治療しないという方針も含みます) (1つ選んでください)↵

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 まったく困難ではなかった | 2 あまり困難ではなかった |
| 4 少し困難だった | 5 とても困難だった↵ |

問3 国「令和5年度患者体験調査」
●治療前の情報取得・提供

問5 「がん治療」を決めるまでの間に、医療スタッフから治療に関する情報を得ることができましたか↓
(「がん治療」には治療しないという方針も含みます) (1つ選んでください)↵

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 まったく得られなかった | 2 あまり得られなかった |
| 4 ある程度得られた | 5 十分得られた↵ |

問4 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【患者本位で持続可能ながん医療の提供】
【がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築】
●治療前の情報取得・提供

新（R 9 年度調査）

ここからは「治療前」のことについてお伺いします↵

問1 症状や検診結果に対し初めて病院・診療所を受診した日から、医師にがんと診断されるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか（1つ選んでください）↵

- 1 2週間未満↵
- 2 2週間以上 1ヶ月未満↵
- 3 1ヶ月以上 3ヶ月未満↵
- 4 3ヶ月以上 6ヶ月未満↵
- 5 6ヶ月以上↵
- 6 わからない↵

問2 医師にがんと診断されてから最初の治療が始まるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか↓
(1つ選んでください)↵

- 1 診断される前に治療が行われていた↵
- 2 2週間未満↵
- 3 2週間以上 1ヶ月未満↵
- 4 1ヶ月以上 3ヶ月未満↵
- 5 3ヶ月以上 6ヶ月未満↵
- 6 6ヶ月以上↵
- 7 治療なし↵
- 8 わからない↵

削除（質問数減のため）

問3 「がん治療」を決めるまでの間に、診断や治療を受ける診療所や病院を探すことに困難はありましたか↓
(「がん治療」には治療しないという方針も含みます) (1つ選んでください)↵

- | | | |
|----------------|---------------|--------------|
| 1 まったく困難ではなかった | 2 あまり困難ではなかった | 3 どちらともいえない↵ |
| 4 少し困難だった | 5 とても困難だった↵ | |

問4 「がん治療」を決めるまでの間に、医療スタッフから治療に関する情報を得ることができましたか↓
(「がん治療」には治療しないという方針も含みます) (1つ選んでください)↵

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1 まったく得られなかった | 2 あまり得られなかった | 3 どちらともいえない↵ |
| 4 ある程度得られた | 5 十分得られた↵ | |

旧（R 7 年度調査）

一部のがん治療は、生殖機能（妊よう性※）に影響があります。↵
将来、子どもを持ちたいと希望する場合には、治療前に、臓器や機能を残すための方法を↵
検討できる場合があります。問6はそれらに関する質問です。↵
他の問いと同様、年齢／性別に関係なく、すべての方がお答えください。↵

※妊よう性：子どもをつくるのに必要な機能のこと↵

問6-1 がん治療開始前に、医師から生殖機能（妊よう性）への影響について説明がありましたか（1つ選んでください）↵

- 1 生殖機能（妊よう性）に影響がある、という説明を受けた
- 2 生殖機能（妊よう性）に影響はない、という説明を受けた
- 3 説明はなかった
- 4 わからない

問5-1 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【妊孕性温存治療】
●妊よう性

（問6-1で「1 生殖機能（妊よう性）に影響がある、という説明を受けた」と回答した方）↵

問6-2 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法を医師から説明されましたか（1つ選んでください）↵

- 1 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法を説明された↵
- 2 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法については説明がなかった↵
- 3 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法は存在しないと説明があった↵
- 4 わからない↵

（問6-1で「2」「3」「4」と回答した方）↵

問6-3 最初のがん治療が開始される前に、生殖機能の温存（妊よう性温存）について、説明が必要でしたか↓
（1つ選んでください）↵

- 1 必要であった
- 2 必要ではなかった↵

問6-4 がん治療の開始に際し、実際に生殖機能の温存（妊よう性温存）のために精子や卵子等の保存や、治療方法の変更（薬の変更を含む）を行いましたか（1つ選んでください）↵

- 1 行った
- 2 行わなかった
- 3 わからない↵

新（R 9 年度調査）

一部のがん治療は、生殖機能（妊よう性※）に影響があります。↵
将来、子どもを持ちたいと希望する場合には、治療前に、臓器や機能を残すための方法を↵
検討できる場合があります。問6はそれらに関する質問です。↵
他の問いと同様、年齢／性別に関係なく、すべての方がお答えください。↵

※妊よう性：子どもをつくるのに必要な機能のこと↵

問5-1 がん治療開始前に、医師から生殖機能（妊よう性）への影響について説明がありましたか（1つ選んでください）↵

- 1 生殖機能（妊よう性）に影響がある、という説明を受けた →問5-2へ↵
- 2 生殖機能（妊よう性）に影響はない、という説明を受けた →問5-3へ↵
- 3 説明はなかった →問5-3へ↵
- 4 わからない →問5-3へ↵

（問5-1で「1 生殖機能（妊よう性）に影響がある、という説明を受けた」と回答した方）↵

問5-2 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法を医師から説明されましたか（1つ選んでください）↵

- 1 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法を説明された↵
- 2 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法については説明がなかった↵
- 3 生殖機能の温存（妊よう性温存）のための具体的な方法は存在しないと説明があった↵
- 4 わからない↵

（問5-1で「2」「3」「4」と回答した方）↵

問5-3 最初のがん治療が開始される前に、生殖機能の温存（妊よう性温存）について、説明が必要でしたか↓
（1つ選んでください）↵

- 1 必要であった
- 2 必要ではなかった↵

問5-4 がん治療の開始に際し、実際に生殖機能の温存（妊よう性温存）のために精子や卵子等の保存や、治療方法の変更（薬の変更を含む）を行いましたか（1つ選んでください）↵

- 1 行った
- 2 行わなかった
- 3 わからない↵

旧（R 7 年度調査）

ここからは「治療中」のことについてお伺いします

問7-1 治療スケジュールの見通しに関する情報を得られましたか（1つ選んでください）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 まったく得られなかった | 2 あまり得られなかった |
| 4 ある程度得られた | 5 十分得られた |

問6-1 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【希少がん、難治性がん対策の推進】
●治療中の情報取得・提供

問7-2 治療による副作用などに関して見通しを持てましたか（1つ選んでください）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 まったく持てなかった | 2 あまり持てなかった |
| 4 ある程度持てた | 5 十分持てた |

問6-2 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【支持療法の推進】
●治療中の情報取得・提供

問7-3 医療スタッフはつらい症状にすみやかに対応してくれましたか（1つ選んでください）

- | | | |
|------------------|-----------------|-------------|
| 1 まったく対応してくれなかった | 2 あまり対応してくれなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 ある程度対応してくれた | 5 十分に対応してくれた | |

問7-4 医療スタッフはあなた（患者さん）の言葉に耳を傾け、理解しようとしてくれましたか（1つ選んでください）

- | | | |
|----------------------|---------------------|-------------|
| 1 まったく理解しようとしてくれなかった | 2 あまり理解しようとしてくれなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 ある程度理解しようとしてくれた | 5 十分に理解してくれた | |

問7-5 あなた（患者さん）のことにに関して治療に関係する医療スタッフ間で情報が共有されていましたか（1つ選んでください）

- | | | |
|------------------|-----------------|-------------|
| 1 まったく共有されていなかった | 2 あまり共有されていなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 ある程度共有されていた | 5 十分共有されていた | |

問8-1 がん治療による外見の変化（脱毛や皮膚障害などを含む）を体験し、外見の変化によって生活に影響はありましたか（該当するものをすべて選んでください）

- 1 体験していない
- 2 体験したが、影響はなかった
- 3 外出の機会が減った
- 4 人と会うのがおっくうになった
- 5 仕事や学校を休んだ、または辞めた
- 6 わからない
- 7 その他（ ）

問8-2 がん治療による外見の変化（脱毛や皮膚障害などを含む）に関する悩みを医療スタッフに相談できましたか（1つ選んでください）

- 1 相談を必要としなかった
- 2 相談が必要がわからなかった
- 3 相談したかったが、できなかった
- 4 相談できた

問7-2 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【支持療法の推進】【AYA世代のがん対策】
【がん患者等の社会的な問題への対策(アビランズ)】
●相談支援

新（R 9 年度調査）

ここからは「治療中」のことについてお伺いします

問6-1 治療スケジュールの見通しに関する情報を得られましたか（1つ選んでください）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1 まったく得られなかった | 2 あまり得られなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 ある程度得られた | 5 十分得られた | |

問6-2 治療による副作用などに関して見通しを持てましたか（1つ選んでください）

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 1 まったく持てなかった | 2 あまり持てなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 ある程度持てた | 5 十分持てた | |

削除（症状に個人差があるため、集計結果を活かすことが困難）

問6-3 医療スタッフはあなた（患者さん）の言葉に耳を傾け、理解しようとしてくれましたか（1つ選んでください）

- | | | |
|----------------------|---------------------|-------------|
| 1 まったく理解しようとしてくれなかった | 2 あまり理解しようとしてくれなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 ある程度理解しようとしてくれた | 5 十分に理解してくれた | |

問6-4 あなた（患者さん）のことにに関して治療に関係する医療スタッフ間で情報が共有されていましたか（1つ選んでください）

- | | | |
|------------------|-----------------|-------------|
| 1 まったく共有されていなかった | 2 あまり共有されていなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 ある程度共有されていた | 5 十分共有されていた | |

問7-1 がん治療による外見の変化（脱毛や皮膚障害などを含む）を体験し、外見の変化によって生活に影響はありましたか（該当するものをすべて選んでください）

- 1 外見の変化はなかった
- 2 外見の変化があったが、日常生活には影響がなかった
- 3 外見の変化があり、外出の機会が減った
- 4 外見の変化があり、人と会うのがおっくうになった
- 5 外見の変化があり、仕事や学校を休んだ、または辞めた
- 6 わからない
- 7 その他（ ）

表現の軽微な変更

問7-2 がん治療による外見の変化（脱毛や皮膚障害などを含む）に関する悩みを医療スタッフに相談できましたか（1つ選んでください）

- 1 相談を必要としなかった
- 2 相談が必要がわからなかった
- 3 相談したかったが、できなかった
- 4 相談できた

旧（Ｒ７年度調査）

問 8-3 外見の変化へのケア（ウィッグの使用、爪の手入れ、補正下着の利用など）を行いましたか（1つ選んでください）。また、「2 希望はあったが行わなかった」と回答した方は、その理由を教えてください（1つ選んでください）

- 1 はい
- 2 希望はあったが行わなかった
→理由
 - ① やりかたがわからなかった
 - ② 経済的に負担だった
 - ③ その他（ ）
- 3 いいえ（必要なかった）

問 9-1 高額療養費の限度額を引き上げる計画があります。これまでに高額療養費制度を使ったことがありますか（1つ選んでください）

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 わからない

問 9-2 限度額引き上げに伴い、どのような影響があると思いますか（該当するものをすべて選んでください）

- 1 日常生活における食費、衣料費を削る
- 2 受診の間隔を延ばしたり、受診を一時的に見送る
- 3 主治医に処方薬や治療法を安価なものに変更してもらう
- 4 長期に貯蓄していた貯金を切り崩す
- 5 収入を増やすため、家族が仕事を増やす、あるいは働くようにする
- 6 金銭的負担のために患者本人が仕事を続ける、あるいは転職する
- 7 親戚や他人から金銭的援助を受ける
- 8 車、家、土地などを手放す、あるいは引っ越す
- 9 家族の進学先を変更する
- 10 その他（ ）
- 11 影響なし
- 12 わからない

問 9-3 限度額引き上げについてご意見がある方は、以下にお書きください

〃
 〃
 〃
 〃
 〃

新（Ｒ９年度調査）

問 7-3 外見の変化へのケア（ウィッグの使用、爪の手入れ、補正下着の利用など）を行いましたか（1つ選んでください）。また、「2 希望はあったが行わなかった」と回答した方は、その理由を教えてください（1つ選んでください）

- 1 はい
- 2 希望はあったが行わなかった
→理由
 - ① やりかたがわからなかった
 - ② 経済的に負担だった
 - ③ その他（ ）
- 3 いいえ（必要なかった）

削除

（高額療養費は国の制度であり、調査で得られたご意見を県の施策に反映することが困難であるため／質問数減のため）

旧（R 7 年度調査）

ここからは「診断から治療の全期間」のことについてお伺いします

問 10-1 セカンドオピニオンについて担当医から説明がありましたか。また、実際にセカンドオピニオンを受けましたか（1つ選んでください）

- | | |
|------------------|----------|
| 1 説明があり、受けた | →問 10-2へ |
| 2 説明があったが、受けなかった | →問 10-2へ |
| 3 説明はなかったが、受けた | →問 11-1へ |
| 4 説明はなく、受けていない | →問 10-3へ |

（問 10-1 で「1」「2」と回答した方）

問 10-2 セカンドオピニオンについて担当医から説明を受けたのはいつですか（該当するものをすべて選んでください）

- | | |
|--------------------|----------|
| 1 がんの疑いがあり診断が確定する前 | 2 がんの診断時 |
| 3 診断後、初回治療までの間 | 4 初回治療中 |
| 5 その他（ | |

（問 10-1 で「2」「4」と回答した方）

問 10-3 セカンドオピニオンを受けなかった理由を教えてください（1つ選んでください）

- | |
|---------------------------------|
| 1 必要性を感じなかった |
| 2 受けたかったが、最初に受診した医療機関に後ろめたさがあった |
| 3 受けたかったが、医療機関の探し方がわからなかった |
| 4 セカンドオピニオンを知らなかった |
| 5 その他（ |

問 11-1 がんと診断されてから、病気のことや療養生活に関して誰かに相談することができましたか（1つ選んでください）

- | | |
|----------------------|-----------------------------------|
| 1 相談を必要としなかった | 問 9-1 国「第4期がん対策推進基本計画」指標 |
| 2 相談が必要だったが、相談できなかった | 【がんと診断された時からの緩和ケアの推進】【AYA世代のがん対策】 |
| 3 相談できた | 【がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築】 |
| | 【相談支援及び情報提供】 |
| | ●相談支援 |

（問 11-1 で「3 相談できた」と回答した方）

問 11-2 がんと診断されてから、病気のことや療養生活に関して誰に相談しましたか（1つ選んでください）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 担当の医師 | 2 看護師 |
| 3 担当の医師・看護師以外の医療スタッフ | 4 がん相談支援センターの担当者 |
| 5 自分の家族（親戚・同居人等含む） | 6 友人 |
| 7 他のがん患者（患者団体を含む） | 8 インターネットの相談（質問）サイト |
| 9 その他（ | |

（問 11-1 で「2 相談が必要だったが、相談できなかった」と回答した方）

問 11-3 ご自身の病状や療養に関することについて、誰かに相談したかった時期はいつですか（該当するものをすべて選んでください）

- | | |
|---------------|---------|
| 1 がんの疑いがあったとき | 2 がん診断時 |
| 3 治療開始時 | 4 治療中 |
| 5 治療終了後 | |

問 9-3 国「令和5年度患者体験調査」

●相談支援

新（R 9 年度調査）

ここからは「診断から治療の全期間」のことについてお伺いします

問 8-1 セカンドオピニオンについて担当医から説明がありましたか。また、実際にセカンドオピニオンを受けましたか（1つ選んでください）

- | | |
|------------------|---------|
| 1 説明があり、受けた | →問 8-2へ |
| 2 説明があったが、受けなかった | →問 8-2へ |
| 3 説明はなかったが、受けた | →問 9-1へ |
| 4 説明はなく、受けていない | →問 8-3へ |

（問 8-1 で「1」「2」と回答した方）

問 8-2 セカンドオピニオンについて担当医から説明を受けたのはいつですか（該当するものをすべて選んでください）

- | | |
|--------------------|----------|
| 1 がんの疑いがあり診断が確定する前 | 2 がんの診断時 |
| 3 診断後、初回治療までの間 | 4 初回治療中 |
| 5 その他（ | |

（問 8-1 で「2」「4」と回答した方）

問 8-3 セカンドオピニオンを受けなかった理由を教えてください（1つ選んでください）

- | |
|---------------------------------|
| 1 必要性を感じなかった |
| 2 受けたかったが、最初に受診した医療機関に後ろめたさがあった |
| 3 受けたかったが、医療機関の探し方がわからなかった |
| 4 セカンドオピニオンを知らなかった |
| 5 その他（ |

問 9-1 がんと診断されてから、病気のことや療養生活に関して誰かに相談することができましたか（1つ選んでください）

- | | |
|----------------------|---------|
| 1 相談を必要としなかった | →問 10へ |
| 2 相談が必要だったが、相談できなかった | →問 9-3へ |
| 3 相談できた | →問 9-2へ |

（問 9-1 で「3 相談できた」と回答した方）

問 9-2 がんと診断されてから、病気のことや療養生活に関して誰に相談しましたか（該当するものをすべて選んでください）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 担当の医師 | 2 看護師 |
| 3 担当の医師・看護師以外の医療スタッフ | 4 がん相談支援センターの担当者 |
| 5 自分の家族（親戚・同居人等含む） | 6 友人 |
| 7 他のがん患者（患者団体を含む） | 8 インターネットの相談（質問）サイト |
| 9 その他（ | |

「1つ選択」から「該当するものすべて」に変更
（選択が難しいため）

（問 9-1 で「2 相談が必要だったが、相談できなかった」と回答した方）

問 9-3 ご自身の病状や療養に関することについて、誰かに相談したかった時期はいつですか（該当するものをすべて選んでください）

- | | |
|---------------|---------|
| 1 がんの疑いがあったとき | 2 がん診断時 |
| 3 治療開始時 | 4 治療中 |
| 5 治療終了後 | |

旧（R 7 年度調査）

新（R 9 年度調査）

問10 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【がんと診断された時からの緩和ケアの推進(緩和ケア研修会)】
【がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築】

問10 がん患者の家族の悩みや困りごとを相談できる支援・サービス・場所が十分あると思いますか↓
(1つ選んでください)

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1 そう思わない | 2 あまりそう思わない | 3 どちらともいえない |
| 4 ややそう思う | 5 そう思う | |

問12 現在自分らしい日常生活を送れていると思いますか (1つ選んでください)

- 1 そう思わない
4 ややそう思う

問11 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【全体目標 誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す】
●総合的な医療の質

問11 現在自分らしい日常生活を送れていると思いますか (1つ選んでください)

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1 そう思わない | 2 あまりそう思わない | 3 どちらともいえない |
| 4 ややそう思う | 5 そう思う | |

問13 今回のがんの診断・治療全般について総合的に評価すると、5点満点中何点ですか (1つ選んでください)

- 5 非常に満足 4 やや満足 3 ふつう 2 やや不満 1 非常に不満

問12 今回のがんの診断・治療全般について総合的に評価すると、5点満点中何点ですか (1つ選んでください)

- 5 非常に満足
4 やや満足
3 ふつう
2 やや不満
1 非常に不満

レイアウトの変更

問14 受けた医療についてご意見がある方は、以下にお書きください

↓
↓
↓
↓
↓

問13 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【患者本位で持続可能ながん医療の提供】
●総合的な医療の質

問13 受けた医療についてご意見がある方は、以下にお書きください

↓
↓
↓
↓
↓

問14 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【がんゲノム医療】

問14 ゲノム情報を活用したがん医療(※)について、知っていますか (1つ選んでください)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 よく知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 聞いたことはあるが、あまり知らない | 4 聞いたことがない |

※ゲノム情報を活用したがん医療：がん細胞の遺伝子の違い（変異）を調べ、それに基づく治療を行うこと

旧（R 7 年度調査）

ここからは「現在の心身の状態」「緩和ケア」のことについてお伺いします

問 15-1 がんやがん治療に伴う痛みがある（1つ選んでください）

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1 そう思わない | 2 あまりそう思わない | 3 どちらともいえない |
| 4 ややそう思う | 5 そう思う | |

問 15-2 がんやがん治療に伴う痛み、吐き気、息苦しさ、だるさ、しびれ、かゆみなど、何らかの身体の苦痛がある（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

問15-1 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
 【患者本位で持続可能ながん医療の提供】
 ●現在の症状と支援

問 15-3 がんやがん治療に伴い、心がつらい（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

問15-2 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
 【患者本位で持続可能ながん医療の提供】
 【がん患者等の社会的な問題への対策（がん診断後の自殺対策）】
 ●現在の症状と支援

問 15-4 がんやがん治療に伴う、身体の苦痛や心のつらさにより、日常生活を送るうえで困っていることがある（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

問15-3 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
 【患者本位で持続可能ながん医療の提供】
 【がん患者等の社会的な問題への対策（がん診断後の自殺対策）】
 ●現在の症状と支援

問 15-5 身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると感じますか（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

問15-4 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
 【支持療法の推進】
 【がん診断後の自殺対策】
 【がんと診断された時からの緩和ケアの推進（緩和ケア研修会）】

問 15-6 心のつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると感じますか（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

問15-5 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
 【がんと診断された時からの緩和ケアの推進（緩和ケア研修会）】
 【がん診断後の自殺対策】

問 15-7 身体の苦痛や心のつらさを和らげる支援は十分だと感じますか（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

- | |
|-------------|
| 2 あまりそう思わない |
| 5 そう思う |

3 どちらともいえない

問 16-1 「緩和ケア」の内容や範囲について、説明を受けたことはありますか。また、知っていますか（1つ選んでください）

- | |
|------------------------|
| 1 説明を受けたことがあり、知っている |
| 2 説明を受けたことがあるが、よくわからない |
| 3 説明を受けたことはないが、知っている |
| 4 説明を受けたことはなく、よくわからない |

新（R 9 年度調査）

削除（次の問と重複しているため削除）

問 15-1 がんやがん治療に伴う痛み、吐き気、息苦しさ、だるさ、しびれ、かゆみなど、何らかの身体の苦痛がある（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

- | |
|-------------|
| 2 あまりそう思わない |
| 5 そう思う |

3 どちらともいえない

問 15-2 がんやがん治療に伴い、心がつらい（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

- | |
|-------------|
| 2 あまりそう思わない |
| 5 そう思う |

3 どちらともいえない

問 15-3 がんやがん治療に伴う、身体の苦痛や心のつらさにより、日常生活を送るうえで困っていることがある（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

- | |
|-------------|
| 2 あまりそう思わない |
| 5 そう思う |

3 どちらともいえない

問 15-4 身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると感じますか（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

- | |
|-------------|
| 2 あまりそう思わない |
| 5 そう思う |

3 どちらともいえない

問 15-5 心のつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると感じますか（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

- | |
|-------------|
| 2 あまりそう思わない |
| 5 そう思う |

3 どちらともいえない

問 15-6 身体の苦痛や心のつらさを和らげる支援は十分だと感じますか（1つ選んでください）

- | |
|----------|
| 1 そう思わない |
| 4 ややそう思う |

- | |
|-------------|
| 2 あまりそう思わない |
| 5 そう思う |

3 どちらともいえない

問 16-1 「緩和ケア」の内容や範囲について、説明を受けたことはありますか。また、知っていますか（1つ選んでください）

- | |
|------------------------|
| 1 説明を受けたことがあり、知っている |
| 2 説明を受けたことがあるが、よくわからない |
| 3 説明を受けたことはないが、知っている |
| 4 説明を受けたことはなく、よくわからない |

旧（R 7 年度調査）

問 16-2 「緩和ケア」はいつから実施されるべきものだと思いますか（1つ選んでください）

- 1 がんと診断されたときから
- 2 がんの治療が始まったときから
- 3 がんが治る見込みがなくなったときから
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

問 16-3 「緩和ケア」はどのようなものだと思いますか（該当するものをすべて選んでください）

- 1 がんによる疼痛、抗がん剤や放射線治療による副作用などの身体的苦痛を和らげるためのケア
- 2 今後の治療に対する不安などの精神的苦痛を和らげるためのケア
- 3 医療費や家族、仕事などの社会的苦痛を和らげるためのケア

問 16-4 「緩和ケア」(*)を受けた経験はありますか（1つ選んでください）

※「緩和ケア」は、がんに伴う体や心の痛み、不安を和らげるために、終末期だけでなく治療の初期段階から並行して療養生活の質の向上を図るため提供されるものです

- 1 経験がある →問 16-5 へ
- 2 経験がない →問 17-1 へ
- 3 わからない／覚えていない →問 17-1 へ

（問 16-4 で「1 経験がある」と回答した方）

問 16-5 「緩和ケア」は、希望に応じて提供されましたか。また、症状は改善しましたか（1つ選んでください）

- 1 提供があり、改善した
- 2 提供はあったが改善しなかった
- 3 提供はなかった

ここからは「相談支援体制」のことについてお伺いします

問 17-1 「がん相談支援センター(*)」や「がん相談センターこうち(*)2」を知っていますか（1つ選んでください）

- 1 知っており、利用したことがある →問 17-2 へ
- 2 知っていたが、利用したことはない →問 17-3 へ
- 3 知らない →問 17-4 へ

※1 がん相談支援センター：全国のがん診療連携拠点病院などに設置されているがんに関する相談窓口

※2 がん相談センターこうち：ソーレ2階にある高知県が設置しているがんに関する相談窓口

（問 17-1 で「1 知っており、利用したことがある」と回答した方）

問 17-2 利用してどの程度役に立ったと思いますか（1つ選んでください）

- 1 役に立たなかった
- 2 あまり役に立たなかった
- 3 役に立った
- 4 やや役に立った
- 5 とても役に立った

問17-2 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築】
●相談支援

新（R 9 年度調査）

問 16-2 「緩和ケア」はいつから実施されるべきものだと思いますか（1つ選んでください）

- 1 がんと診断されたときから
- 2 がんの治療が始まったときから
- 3 がんが治る見込みがなくなったときから
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

問 16-3 「緩和ケア」はどのようなものだと思いますか（該当するものをすべて選んでください）

- 1 がんによる疼痛、抗がん剤や放射線治療による副作用などの身体的苦痛を和らげるためのケア
- 2 今後の治療に対する不安などの精神的苦痛を和らげるためのケア
- 3 医療費や家族、仕事などの社会的苦痛を和らげるためのケア

問 16-4 「緩和ケア」(*)を受けた経験はありますか（1つ選んでください）

※「緩和ケア」は、がんに伴う体や心の痛み、不安を和らげるために、終末期だけでなく治療の初期段階から並行して療養生活の質の向上を図るため提供されるものです

- 1 経験がある →問 16-5 へ
- 2 経験がない →問 17-1 へ
- 3 わからない／覚えていない →問 17-1 へ

（問 16-4 で「1 経験がある」と回答した方）

問 16-5 「緩和ケア」は、希望に応じて提供されましたか。また、症状は改善しましたか（1つ選んでください）

- 1 提供があり、改善した
- 2 提供はあったが改善しなかった
- 3 提供はなかった

ここからは「相談支援体制」のことについてお伺いします

問 17-1 「がん相談支援センター(*)」や「がん相談センターこうち(*)2」を知っていますか（1つ選んでください）

- 1 知っており、利用したことがある →問 17-2 へ
- 2 知っていたが、利用したことはない →問 17-3 へ
- 3 知らない →問 17-4 へ

※1 がん相談支援センター：全国のがん診療連携拠点病院などに設置されているがんに関する相談窓口

※2 がん相談センターこうち：ソーレ2階にある高知県が設置しているがんに関する相談窓口

（問 17-1 で「1 知っており、利用したことがある」と回答した方）

問 17-2 利用してどの程度役に立ったと思いますか（1つ選んでください）

- 1 役に立たなかった
- 2 あまり役に立たなかった
- 3 役に立った
- 4 やや役に立った
- 5 とても役に立った

旧（R 7 年度調査）

（問 17-1 で「2 知っていたが、利用したことはない」と回答した方）⁴

問 17-3 利用しなかった理由について教えてください（該当するものをすべて選んでください）⁴

- 1 入院時や退院時は知らなかった⁴
- 2 場所がどこにあるのかわからなかった⁴
- 3 相談したいことはなかった⁴
- 4 何を相談する場なのかわからなかった⁴
- 5 プライバシーの観点から行きづらかった⁴
- 6 自分の相談を受け止めてもらえるかわからなかった⁴
- 7 他の患者の目が気になった⁴
- 8 その他（ ）⁴

問 17-4 「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」について、医療スタッフから説明がありましたか⁴
（1つ選んでください）⁴

- 1 どのような相談ができるかを含め、説明があった →問 17-5 へ⁴
- 2 どのような相談をできるかの説明はなかったが、「がん相談支援センター」や
「がん相談センターこうち」の存在については説明があった →問 17-5 へ⁴
- 3 説明はなかった →問 17-6 へ⁴

（問 17-4 で「1」「2」と回答した方）⁴

問 17-5 説明があったのはいつですか（該当するものをすべて選んでください）⁴

- 1 がんの疑いがあったとき
- 2 がん診断時⁴
- 3 治療開始時
- 4 治療中⁴
- 5 その他（ ）⁴

問 17-6 「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」に相談する場合、どのような方法であれば相談しやすいと
思いますか（該当するものをすべて選んでください）⁴

- 1 面談
- 2 電話⁴
- 3 FAX
- 4 SNS⁴
- 5 メール
- 6 オンライン形式の面談⁴
- 7 その他（ ）⁴

問 18-1 「高知県版がんサポートブック」を見たことがありますか（1つ選んでください）⁴

- 1 医療スタッフから手渡しされた →問 18-2 へ⁴
- 2 医療機関に置いてあるのをもらった →問 18-2 へ⁴
- 3 医療機関で置いてあるのを見かけた →問 19-1 へ⁴
- 4 見たことはない →問 19-1 へ⁴
- 5 その他（ ）⁴

（問 18-1 で「1」「2」と回答した方）⁴

問 18-2 どの程度役に立ったと思いますか（1つ選んでください）⁴

- 1 役に立たなかった →問 18-3 へ
- 2 あまり役に立たなかった →問 18-3 へ⁴
- 3 どちらともいえない →問 19-1 へ⁴
- 4 やや役に立った →問 19-1 へ
- 5 とても役に立った →問 19-1 へ⁴

新（R 9 年度調査）

（問 17-1 で「2 知っていたが、利用したことはない」と回答した方）⁴

問 17-3 利用しなかった理由について教えてください（該当するものをすべて選んでください）⁴

- 1 入院時や退院時は知らなかった⁴
- 2 場所がどこにあるのかわからなかった⁴
- 3 相談したいことはなかった⁴
- 4 何を相談する場なのかわからなかった⁴
- 5 プライバシーの観点から行きづらかった⁴
- 6 自分の相談を受け止めてもらえるかわからなかった⁴
- 7 他の患者の目が気になった⁴
- 8 その他（ ）⁴

問 17-4 「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」について、医療スタッフから説明がありましたか⁴
（1つ選んでください）⁴

- 1 どのような相談ができるかを含め、説明があった →問 17-5 へ⁴
- 2 どのような相談をできるかの説明はなかったが、「がん相談支援センター」や
「がん相談センターこうち」の存在については説明があった →問 17-5 へ⁴
- 3 説明はなかった →問 17-6 へ⁴

（問 17-4 で「1」「2」と回答した方）⁴

問 17-5 説明があったのはいつですか（該当するものをすべて選んでください）⁴

- 1 がんの疑いがあったとき
- 2 がん診断時⁴
- 3 治療開始時
- 4 治療中⁴
- 5 その他（ ）⁴

削除（質問数減のため）

問 18-1 「高知県版がんサポートブック」を見たことがありますか（1つ選んでください）⁴

- 1 医療スタッフから手渡しされた →問 18-2 へ⁴
- 2 医療機関に置いてあるのをもらった →問 18-2 へ⁴
- 3 医療機関で置いてあるのを見かけた →問 19-1 へ⁴
- 4 見たことはない →問 19-1 へ⁴
- 5 その他（ ）⁴

（問 18-1 で「1」「2」と回答した方）⁴

問 18-2 どの程度参考になりましたか（1つ選んでください）⁴

- 1 参考にならなかった →問 18-3 へ
- 2 あまり参考にならなかった →問 18-3 へ⁴
- 3 どちらともいえない →問 19-1 へ⁴
- 4 やや参考になった →問 19-1 へ
- 5 とても参考になった →問 19-1 へ⁴

表現の軽微な変更

旧（R 7 年度調査）

（問18-2で「1」「2」と回答した方）

問18-3 詳しく知りたいと思った情報を教えてください（該当するものをすべて選んでください）

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 がん診療連携拠点病院等 | 2 がんに関する相談窓口 |
| 3 患者会や患者同士の交流の場 | 4 がん情報を探す |
| 5 がんの治療 | 6 がんゲノム医療 |
| 7 セカンドオピニオン | 8 アピアランスケア |
| 9 医療費・生活費など経済的なこと | 10 自宅での療養生活をサポートする制度 |
| 11 治療と仕事の両立 | 12 小児・AYA 世代のがん患者さんへの支援 |
| 13 緩和ケア | |

（問18-2で「1」「2」と回答した方）

問18-4 手に入らなかった情報を具体的にお書きください

〃
 〃
 〃
 〃

問19-1 ピア・サポート(※)を知っていますか（1つ選んでください）

- | | |
|--------------------|---------|
| 1 知っており、利用したことがある | →問19-2へ |
| 2 知っていたが、利用したことはない | →問19-3へ |
| 3 知らない | →問20へ |

※ピア・サポート：患者・経験者やその家族がピア（仲間）として体験を共有し、共に考えることで、患者や家族等を支援すること

（問19-1で「1 知っており、利用したことがある」と回答した方）

問19-2 どの程度役に立ったと思いますか（1つ選んでください）

- | | |
|------------|---------------|
| 1 役に立たなかった | 2 あまり役に立たなかった |
| 4 やや役に立った | 5 とても役に立った |

問19-2 国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築】
●患者支援

（問19-1で「2 知っていたが、利用したことはない」と回答した方）

問19-3 利用しなかった理由について教えてください（該当するものをすべて選んでください）

- | |
|--------------------------|
| 1 入院時や退院時は知らなかった |
| 2 ピア・サポートの利用の仕方がわからなかった |
| 3 相談したいことはなかった |
| 4 ピア・サポートで何ができるのかわからなかった |
| 5 プライバシーの観点から利用しづらかった |
| 6 自分の話を受け止めてもらえるかわからなかった |
| 7 他の患者の目が気になった |
| 8 その他（ ） |

新（R 9 年度調査）

（問18-2で「1」「2」と回答した方）

問18-3 詳しく知りたいと思った情報を教えてください（該当するものをすべて選んでください）

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 がん診療連携拠点病院等 | 2 がんに関する相談窓口 |
| 3 患者会や患者同士の交流の場 | 4 がん情報を探す |
| 5 がんの治療 | 6 がんゲノム医療 |
| 7 セカンドオピニオン | 8 アピアランスケア |
| 9 医療費・生活費など経済的なこと | 10 自宅での療養生活をサポートする制度 |
| 11 治療と仕事の両立 | 12 小児・AYA 世代のがん患者さんへの支援 |
| 13 緩和ケア | |

削除（質問数減のため）

問19-1 ピア・サポート(※)を知っていますか（1つ選んでください）

- | | |
|--------------------|---------|
| 1 知っており、利用したことがある | →問19-2へ |
| 2 知っていたが、利用したことはない | →問19-3へ |
| 3 知らない | →問20へ |

※ピア・サポート：患者・経験者やその家族がピア（仲間）として体験を共有し、共に考えることで、患者や家族等を支援すること

（問19-1で「1 知っており、利用したことがある」と回答した方）

問19-2 どの程度役に立ったと思いますか（1つ選んでください）

- | | | |
|------------|---------------|-------------|
| 1 役に立たなかった | 2 あまり役に立たなかった | 3 どちらともいえない |
| 4 やや役に立った | 5 とても役に立った | |

削除（質問数減のため）

旧（R 7 年度調査）

ここからは「就労（就学）」のことについてお伺いします。

問 20 がんと診断されたときの就学・就労状況についてお答えください（1つ選んでください）。

- | | | | |
|--------------|----------|-------------|----------|
| 1 自営業 | →問 21-1へ | 2 正社員 | →問 21-1へ |
| 3 派遣社員／契約社員 | →問 21-1へ | 4 パート／アルバイト | →問 21-1へ |
| 5 無職（専業主婦含む） | →問 22へ | 6 定年退職後 | →問 22へ |
| 7 学生 | →問 21-1へ | 8 その他（ ） | →問 22へ |

問 21 は、問 20 で「1」「2」「3」「4」又は「7」と回答した。

診断時に就学・就労していた方がお答えください。

問 20 で「5」「6」「8」と回答した方は、問 22（16 ページ）へお進みください。

（問 20 で「1」「2」「3」「4」又は「7」と回答した診断時に就学・就労していた方）

問 21-1 現在の就学・就労状況についてお答えください（1つ選んでください）。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 自営業 | 2 正社員 |
| 3 派遣社員／契約社員 | 4 パート／アルバイト |
| 5 無職（専業主婦含む） | 6 定年退職後 |
| 7 学生 | 8 その他（ ） |

問 21-2 ① 現在の職場（就学先）は、治療や検査をしながら続けられる環境だと思いますか（1つ選んでください）。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 そう思わない |

（①で「3」「4」と回答した方）

② がんの治療や検査をしながら仕事（学業）を続けることを難しくさせている最も大きな理由は何だと思いますか（1つ選んでください）。

- | |
|----------------------------------|
| 1 代わりに仕事をする人がいない、又は、いても頼みにくいから |
| 2 職場（就学先）が休むことを許してくれるかどうかわからないから |
| 3 がんの治療・検査と仕事（学業）の両立が体力的に困難だから |
| 4 休むと収入が減ってしまうから |
| 5 がんの治療・検査と仕事（学業）の両立が精神的に困難だから |
| 6 休むと職場での評価が下がるから |
| 7 その他（ ） |

新（R 9 年度調査）

ここからは「就労（就学）」のことについてお伺いします。

問 20 がんと診断されたときの就学・就労状況についてお答えください（1つ選んでください）。

- | | | | |
|--------------|----------|-------------|----------|
| 1 自営業 | →問 21-1へ | 2 正社員 | →問 21-1へ |
| 3 派遣社員／契約社員 | →問 21-1へ | 4 パート／アルバイト | →問 21-1へ |
| 5 無職（専業主婦含む） | →問 22へ | 6 定年退職後 | →問 22へ |
| 7 学生 | →問 21-1へ | 8 その他（ ） | →問 22へ |

問 21 は、問 20 で「1」「2」「3」「4」又は「7」と回答した。

診断時に就学・就労していた方がお答えください。

問 20 で「5」「6」「8」と回答した方は、問 22（16 ページ）へお進みください。

（問 20 で「1」「2」「3」「4」又は「7」と回答した診断時に就学・就労していた方）

問 21-1 現在の就学・就労状況についてお答えください（1つ選んでください）。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 自営業 | 2 正社員 |
| 3 派遣社員／契約社員 | 4 パート／アルバイト |
| 5 無職（専業主婦含む） | 6 定年退職後 |
| 7 学生 | 8 その他（ ） |

削除（質問数減のため）

旧（R 7 年度調査）

新（R 9 年度調査）

問 21-3 ① 治療と仕事（学業）を両立するために利用したものについてお答えください（該当するものをすべて選んでください）

問の移動
問21-4①へ

- 1 専門の担当者や産業医へ相談をした
- 2 時間単位、半日単位の休暇制度（定期的・不定期に取得する休暇）
- 3 傷病休暇・病気休暇
- 4 時差出勤（所定労働時間はそのまま出勤をずらす）
- 5 短時間勤務制度（所定労働時間を一定期間、短縮する制度）
- 6 フレックスタイム制（労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることができる制度）
- 7 在宅勤務（テレワーク）
- 8 試し出勤（長期間休業していた者が、復職時に一定期間、時間や日数を短縮した勤務を行うこと）
- 9 その他（ ）
- 10 上記のものは利用していない →②へ

（①で「10 上記のものは利用していない」と回答した方）

② 利用しなかった理由について教えてください（1つ選んでください）

1 必要なかった

2 制度があるかどうか知らない

3 利用したが、利用できる環境ではなかった

4 その他（ ）

問21-4①②国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【就労支援】
●社会的状況

問 21-4 ① 治療を始める前に就労（就学）の継続に関して、病院の医療スタッフから話がありましたか ↓

問の移動
問21-3①へ

- 1 あった →②へ
- 2 なかった →③へ

（①で「1 あった」と回答した方）

② 就労（就学）の継続についての話は理解できましたか（1つ選んでください）

- 1 よく理解できた
- 2 ある程度理解できた
- 3 あまり理解できなかった
- 4 理解できなかった
- 5 その他（ ）

③ 治療を始める前に就労（就学）の継続に関して、病院の医療スタッフからの説明を必要としていましたか ↓
（1つ選んでください）

- 1 必要としていなかった
- 2 必要としていた
- 3 わからない

問 21-5 （1）がんと診断された時の仕事（学校）について、がん治療のために以下のようなことがありましたか ↓
（1つ選んでください）

- 1 休職（休学）・休業はしたが、退職（退学）・廃業はしなかった →（2）へ
- 2 退職（退学）・廃業した →（3）へ
- 3 上記のようなことはなかった →問 21-6 へ
- 4 わからない →問 21-6 へ

問 21-3 ① 治療を始める前に就労（就学）の継続に関して、病院の医療スタッフから話がありましたか ↓
（1つ選んでください）

- 1 あった
- 2 なかった

問 21-4 ① 治療と仕事（学業）を両立するために利用したものについてお答えください（該当するものをすべて選んでください）

- 1 両立に関して専門の担当者や産業医へ相談をした
- 2 時間単位、半日単位の休暇制度（定期的・不定期に取得する休暇）
- 3 傷病休暇・病気休暇
- 4 時差出勤（所定労働時間はそのまま出勤をずらす）
- 5 短時間勤務制度（所定労働時間を一定期間、短縮する制度）
- 6 フレックスタイム制（労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることができる制度）
- 7 在宅勤務（テレワーク）
- 8 試し出勤（長期間休業していた者が、復職時に一定期間、時間や日数を短縮した勤務を行うこと）
- 9 その他（ ）
- 10 上記のものは利用していない →②へ

（①で「10 上記のものは利用していない」と回答した方）

② 利用しなかった理由について教えてください（1つ選んでください）

- 1 必要なかった
- 2 制度がない、または制度があるかどうか知らない
- 3 利用したが、利用できる環境ではなかった
- 4 その他（ ）

削除（質問数減のため）

③ 治療を始める前に就労（就学）の継続に関して、病院の医療スタッフからの説明を必要としていましたか ↓
（1つ選んでください）

- 1 必要としていなかった
- 2 必要としていた
- 3 わからない

問 21-5 （1）がんと診断された時の仕事（学校）について、がん治療のために以下のようなことがありましたか ↓
（1つ選んでください）

- 1 休職（休学）・休業はしたが、退職（退学）・廃業はしなかった →（2）へ
- 2 退職（退学）・廃業した →（3）へ
- 3 上記のようなことはなかった →問 21-6 へ
- 4 わからない →問 21-6 へ

旧（R 7 年度調査）

(2) (1) で「1」と回答した休職（休学）・休業された方にお伺いします

① 休職（休学）・休業中に利用した制度についてお答えください（該当するものをすべて選んでください）

- 1 有給休暇
- 2 有給休暇以外の金銭的保障（賃金、傷病手当金、療養見舞金等）を伴う休み
- 3 金銭的保障を伴わない休み
- 4 その他（ ）

② その後、どのようにされましたか（1つ選んでください）

- 1 （少なくとも一度は）復職（復学）した
- 2 （一度も）復職（復学）していない

(3) (1) で「2」と回答した退職（退学）・廃業された方にお伺いします

① 退職（退学）・廃業のタイミングをお聞かせください（1つ選んでください）

- 1 がんの疑いがあり診断が確定する前
- 2 がん診断直後
- 3 診断後、初回治療を待っている間
- 4 初回治療中
- 5 初回治療後から当初予定していた復職までの間
- 6 一度復職したのち
- 7 その他（ ）

休職(休学)と退職(退学)の問を分ける

新（R 9 年度調査）

(2) (1) で「1」と回答した休職（休学）・休業された方にお伺いします

① 休職（休学）・休業中に利用した制度についてお答えください（該当するものをすべて選んでください）

- 1 有給休暇
- 2 有給休暇以外の金銭的保障（賃金、傷病手当金、療養見舞金等）を伴う休み
- 3 金銭的保障を伴わない休み
- 4 その他（ ）

② その後、どのようにされましたか（1つ選んでください）

- 1 （少なくとも一度は）復職（復学）した
- 2 （一度も）復職（復学）していない

(3) (1) で「1」で「2」と回答した方にお伺いします

① 休職（休学）・休業・退職（退学）・廃業をした理由をお聞かせください（該当するものをすべて選んでください）

- 1 体力が低下した
- 2 慢性的な痛み
- 3 主治医から休むように指示された
- 4 通院時間の確保が困難
- 5 職場の無理解
- 6 契約が切れた、契約の延長がなかった
- 7 体力に応じた働き方の選択が困難
- 8 定年退職時期と重なったため
- 9 価値観が変化した
- 10 働く（学ぶ）ことがストレスに感じた
- 11 職場で居づらさを感じた
- 12 職場に迷惑をかけたと思った
- 13 がん患者だと職場（就学先）に知られるのが嫌だった
- 14 家族の反対
- 15 その他（ ）

(4) (1) で「2」と回答した退職（退学）・廃業した方にお伺いします

① 復職（復学）をしていない理由について教えてください（該当するものをすべて選んでください）

- 1 年齢などから、復職（復学）を希望していなかったため
- 2 症状や副作用等のために仕事を続ける自信がなくなったため
- 3 治療・療養に専念するため
- 4 職場や学校に、治療と仕事（学業）の両立できるような制度がなかったため
- 5 会社や同僚などに迷惑をかけたと思ったため
- 6 その他（ ）

(5) (1) で「2」と回答した退職（退学）・廃業された方にお伺いします

① 退職（退学）・廃業のタイミングをお聞かせください（1つ選んでください）

- 1 がんの疑いがあり診断が確定する前
- 2 がん診断直後
- 3 診断後、初回治療を待っている間
- 4 初回治療中
- 5 初回治療後から当初予定していた復職までの間
- 6 一度復職したのち
- 7 その他（ ）

旧（R 7 年度調査）

② その後、どのようにされましたか（1つ選んでください）

- 1 再就職（再入学）・復業（復学）した
- 2 再就職（再入学）・復業（復学）の希望はあるが現時点では無職
- 3 再就職（再入学）・復業（復学）の希望はない
- 4 その他（ ）

(4) (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします

① 休職（休学）・休業、退職（退学）・廃業をした理由をお聞かせください
(該当するものをすべて選んでください)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1 問の移動 | 2 慢性的な痛み |
| 3 問21-5(3)①へ指示された | 4 通院時間の確保が困難 |
| 5 経済的な理由 | 6 契約が切れた、契約の延長がなかった |
| 7 体力に応じた働き方の選択が困難 | 8 定年退職時期と重なったため |
| 9 価値観が変化した | 10 働く（学ぶ）ことがストレスに感じた |
| 11 職場で居づらさを感じた | 12 職場に迷惑をかけたと思った |
| 13 がん患者だと職場（就学先）に知られるのが嫌だった | 14 家族の反対 |
| 15 その他（ ） | |

② ご自身で選択した働き方（学び方）に納得されていますか（1つ選んでください）

- 1 納得している
- 2 仕方ないと感じている
- 3 後悔している
- 4 その他（ ）

問 21-6 ① 就労（就学）に関する問題について、誰かに相談したことがありますか（1つ選んでください）

- 1 ある →②へ
- 2 ない →③へ

新（R 9 年度調査）

② その後、どのようにされましたか（1つ選んでください）

- 1 再就職（再入学）・復業（復学）した
- 2 再就職（再入学）・復業（復学）の希望はあるが現時点では無職
- 3 再就職（再入学）・復業（復学）の希望はない
- 4 その他（ ）

(6) (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします

② ご自身で選択した働き方（学び方）に納得されていますか（1つ選んでください）

- 1 納得している
- 2 仕方ないと感じている
- 3 後悔している
- 4 その他（ ）

問 21-6 ① 就労（就学）に関する問題について、誰かに相談したことがありますか（1つ選んでください）

- 1 ある →②へ
- 2 ない →③へ

旧（R 7 年度調査）

（①で「1 ある」と回答した方）

② 誰に相談しましたか。相談した先それぞれについて、相談して役に立ったかをお聞かせください↓
（1つずつ選んでください）

質 問 項 目	役 にと もに 立 っ た	役 にと もに 立 っ た	あ ま り 役 に 立 た な か っ た	全 然 役 に 立 た な か っ た
(1) 上司	1	2	3	4
(2) 同僚	1	2	3	4
(3) 人事労務担当者	1	2	3	4
(4) 職場の医療関係者	1	2	3	4
(5) 家族	1	2	3	4
(6) 友人	1	2	3	4
(7) 患者会	1	2	3	4
(8) 主治医、担当医	1	2	3	4
(9) 看護師	1	2	3	4
(10) 医療機関の相談員	1	2	3	4
(11) 産業保健総合支援センター	1	2	3	4
(12) その他（ ）	1	2	3	4

（①で「2 ない」と回答した方）

③ 相談しなかった理由をお聞かせください（該当するものをすべて選んでください）

1 相談するほど困っていなかった	2 相談するという発想がなかった
3 相談相手がいなかった	4 相談の助言に期待できなかった
5 相談すると不利益が生じると思った	6 何を相談したらいいかわからなかった
7 相談する気力がなかった	8 がんであることを知られなくなかった
9 相談する時間がなかった	10 その他（ ）

新（R 9 年度調査）

（①で「1 ある」と回答した方）

② 誰に相談しましたか（該当するものをすべて選んでください）

1 職場（労務担当者、上司、同僚等）	2 家族、友人	3 主治医、担当医、看護師等	
4 医療機関の相談員	5 患者会	6 産業保健総合支援センター	7 その他（ ）

回答の簡略化

（①で「2 ない」と回答した方）

③ 相談しなかった理由をお聞かせください（該当するものをすべて選んでください）

1 相談するほど困っていなかった	2 相談するという発想がなかった
3 相談相手がいなかった	4 相談の助言に期待できなかった
5 相談すると不利益が生じると思った	6 何を相談したらいいかわからなかった
7 相談する気力がなかった	8 がんであることを知られなくなかった
9 相談する時間がなかった	10 その他（ ）

旧（R 7 年度調査）

新（R 9 年度調査）

問 22 がんと診断された後、どんなことに困りましたか（該当するものをすべて選んでください）

- 1 経済的な困難
- 2 会社（学校）側の制度・対応の問題
- 3 職場（学校）関係者とのコミュニケーションの問題
- 4 自営業者の問題
- 5 家族との関係
- 6 医療側の制度・対応の問題
- 7 本人の心理的な問題
- 8 通勤（通学）・仕事（授業）中の副作用や後遺症の問題
- 9 再就職（再入学）時の問題
- 10 特になし
- 11 その他（ ）

問 23 一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思いますか（1つ選んでください）

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1 そう思わない | 2 あまりそう思わない | 3 どちらともいえない |
| 4 ややそう思う | 5 そう思う | |

問 24 がん患者の家族の悩みや困りごとを相談できる支援・サービス・場所有り十分あると思いますか↓（1つ選んでください）

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 問の移動
問10へ | 2 あまりそう思わない | 3 どちらともいえない |
| | 5 そう思う | |

問 25 ゲノム情報を活用したがん医療（※）について、知っていますか（1つ選んでください）

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 問の移動
問14へ | 1 全く知らない | 2 ある程度知っている |
| | 3 あるが、あまり知らない | 4 聞いたことがない |
- ※活用したがん医療：がん細胞の遺伝子の違い（変異）を調べ、それに基づく治療を行うこと

問 26 がん対策、がん医療等について、ご意見・ご要望等をご記入ください

～～ 質問事項は以上です。ご協力ありがとうございました ～～

同封している専用の返信用封筒に密封して、↓

令和7年7月15日（火）までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）

削除（質問数減のため）

問 22 がん対策、がん医療等について、ご意見・ご要望等をご記入ください

～～ 質問事項は以上です。ご協力ありがとうございました ～～

同封している専用の返信用封筒に密封して、↓

令和9年〇月〇日（〇）までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）